

平成27年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

平成27年8月25日に文部科学省から提供された全国学力・学習状況調査結果について、上野原市の分析結果がまとまりましたのでお知らせします。

本調査は、本年4月21日に全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることなどを目的として、小学校第6学年及び中学校第3学年を対象に実施されました。

内容は、教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）と生活習慣や学習環境に関する調査により行われ、市内5校の小学校第6学年の児童180名の内175名、3校の中学校第3学年の生徒201名の内188名が参加しました。

この調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面ではありますが、教育委員会としましては、今後、この分析結果を生かしながら、児童生徒の学力や生活習慣の向上を図り、教育委員会教育方針であります「確かな学力と豊かな心の育成を目指した教育の充実」の実現に向けて、なお一層の教育活動を推進していきたいと考えています。

子どもたちの健やかな成長のためには、家庭、地域の協力が欠かせませんので、引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、各学校における教科に関する考察と今後の対策等については、個人面談や学校だよりなどにおいて保護者の皆様にお知らせする予定です。

上野原市教育委員会

○教科に関する調査の状況について

問題種別	国語		算数・数学	
	A（知識）	B（活用）	A（知識）	B（活用）
小学校6年生	国とほぼ同等	国とほぼ同等	国とほぼ同等	国とほぼ同等
中学校3年生	国とほぼ同等	国とほぼ同等	国をやや下回る	国をやや下回る
	理科			
小学校6年生	国とほぼ同等			
中学校3年生	国とほぼ同等			

*A（知識）：身に付けておかなければ後の学年の学習内容などに影響を及ぼす内容

*B（活用）：知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力などに関わる内容

*教科に関する考察と今後の対策については、2ページ、3ページをご覧ください。

○生活習慣や学習環境に関する調査の状況について

*4ページ、5ページをご覧ください。



平成27年度「全国学力・学習状況調査」 教科に関する考察と今後の対策 小学校(国語)

国語 A (知識)		国語 B (活用)		今後の対策
できている点	課題となる点	できている点	課題となる点	
<ul style="list-style-type: none"> ・日常よく使用する漢字を読む。 ・文を構成する主語と述語との照応関係を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・難しい漢字を読んだり書いたりする。 ・作品募集の案内の中から、必要な情報を読み取る。 ・新聞のコラムを読んで、表現の工夫を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や意図に応じ、新聞の割り付けをしたり、見出しをつけたりできる。 ・目的に応じ、中心となる語や文を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら書く。 ・目的に応じ中心となる語や文を押さえる。 ・文と図とを関連づけて、自分の考えを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを相手に伝わるように書く機会を多く取り入れていく。 ・各時間ごとの目標を明確に提示し、学習ノートに記入させるなど具体的な方法を明示する。 ・新聞を活用した授業を取り入れるとともに、読書の時間や朝読書の時間への働きかけを強化する。 ・朝の学習の充実を図り、漢字や文の構成の理解など、基礎基本を定着させる取り組みを行う。

小学校(算数)

算数 A (知識)		算数 B (活用)		今後の対策
できている点	課題となる点	できている点	課題となる点	
<ul style="list-style-type: none"> ・繰り上がりのある2位数の計算 ・グラフに表されている事柄を読み取ることができる。 ・異分母の分数の減法の計算をすることができる。 ・除数が整数である場合の分数の除法計算をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単位となる少数の幾つ分で、少数の大きさを求めることができる。 ・180度や360度を基に分度器を用いて、180度よりも大きい角の大きさを求めることができる。 ・円の性質から三角形の等辺を捉え、二等辺三角形の性質から底角の大きさを求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平行四辺形の性質を基に、平行四辺形を構成することのできる辺の組み合わせを理解している。 ・単位量あたりの大きさを用いて、目的に応じた買い物の仕方を選択し、代金を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正三角形の性質を基に、示された周の長さから辺の長さが等しくなる位置を求めることができる。 ・長方形の面積を二等分する考えを基に、分割された二つの面積が等しくなる理由を記述できる。 ・示された二組の道のりが等しくなる根拠として、図形を思い出し、その図形の性質を記述できる。 ・示された情報から基準量を求める場面と捉え、比較量と割合から基準量を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教科書など情報機器を活用した授業に取り組み、楽しい授業、わかる授業の充実を図る。 ・学習内容の中でフィードバックを常に行い、考えの根拠となる既習学習を定着させる授業を仕組む。 ・朝の算数学習を継続しながら、小数の計算や概数、単位あたりの大きさなどを再確認していく。 ・家庭学習の内容を学年ごとに提示し、学校としての取り組み(家庭学習週間)を行い、家庭学習の習慣が身につくよう意識を高めていく。

小学校(理科)

理科		今後の対策
できている点	課題となる点	
<ul style="list-style-type: none"> ・メダカの雄雌を見分ける方法を理解している。 ・電磁石と磁石の同極が退け合う性質を、振り子が左右に等しく振れる仕組みに適用し理解できている。 ・水蒸気は水が気体になったものであることを理解している。 ・打ち水の効果について、グラフを基に地面の様子と気温の変化を関係づけながら考察して分析できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メスシリンダーの名称と、一定量の水を量り取る適切な扱い方を身につける。 ・振り子の運動の規則性を振り子時計の調整の仕方に適用する。 ・顕微鏡の適切な使い方を身につけている。 ・析出する砂糖の量について分析するために、グラフを基に考察し、その内容を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察・実験を充実させ、結果を基に言語活動を取り入れて考察したり説明したりする問題解決の学習を仕組む。 ・学校や家庭での日常生活の中で、生物や月・星などに関心を向けるように、新聞・ニュースなどからの情報の提示するなどの働きかけをする。 ・デジタルコンテンツなどの情報を活用し、実験や観察の充実を図る。 ・機器の扱いについて、適切な指導を行い、実際に触れる機会をできるだけ増やす。

平成27年度「全国学力・学習状況調査」 教科に関する考察と今後の対策 中学校(国語)

国語 A (知識)		国語 B (活用)		今後の対策
できている点	課題となる点	できている点	課題となる点	
<ul style="list-style-type: none"> 手紙の書き方を理解して書く。 適切な敬語を選択する。 伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く。(無解答率が低い) 	<ul style="list-style-type: none"> 漫画を参考に登場人物の思いやものの見方を想像する。 表現の技法について理解する。 伝えたい事柄が明確になるように文章の構成を考える。(棒グラフの変化) 代表的な古典の作品に関心をもつ。 相手の反応をふまえて話す。 単語の類別について理解する。 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う。 	<ul style="list-style-type: none"> 資料の提示の仕方を工夫し、その理由を具体的に書く。 目的に応じて文章を要約する。 文章の構成や展開などをふまえ、根拠を明確にして自分の考えを書く。(無解答率が低い) 	<ul style="list-style-type: none"> 複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書く。 状況に応じて、資料を活用して話す。 文章の中心的な部分と付加的な部分を読み分け、要旨を捉える。 表現の工夫について自分の考えをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 新聞をはじめ様々な資料を活用する学習を取り入れる。その学習の中で、情報を得る、内容を読み解く、まとめるなどの学習活動を進める。 資料を基に自分の考えを形成し、効果的に伝える学習活動を取り入れる。 図、グラフ、表など、文章以外の資料を読み取り、効果的に利用する学習活動を工夫する。 読書活動を更に充実させ、読書への興味関心を引き出し、基礎的な言葉の力を高め、表現力の向上を図る。 家庭学習の充実を図る。(漢字練習、コラム等の視写、意味調べ等)

中学校(数学)

数学 A (知識)		数学 B (活用)		今後の対策
できている点	課題となる点	できている点	課題となる点	
<ul style="list-style-type: none"> 等しい比の意味について理解している。 文字式の計算をすることができる。 関数の意味を理解している。 具体的な事象における2つの数量の変化や対応をグラフから読み取ることができる。 与えられた投影図から空間図形を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 数量の関係や法則などを文字式に表すことができる。 具体的な事象における数量の関係を捉え、連立二元一次方程式をつくることができる。 帰納と演繹の違いを理解し、証明の必要性和意味を理解している。 代表値の必要性和意味を理解し、与えられた資料から中央値を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる。 結果を振り返って立てられた新たな構想に沿って、事象を数学的に表現し、その意味を的確に解釈することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる。 事象を式の意味に即して解釈し、その結果について、数学的な表現を用いて説明することができる。 図形に着目して考察した結果を基に、問題解決の方法を図形の性質を用いて数学的に説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 文字と式、連立方程式、関数、確率などを数学的に解釈し、図や式、グラフなどに整理して表し、説明する指導を系統的に進める。 図形の性質を理解し、仮定から結論を導く過程を的確に文章、図、言葉で表現する活動を授業に取り入れる。 関数や代表値の必要性和意味を理解したり、示された資料の傾向と関係を読み取ったり、判断したりする授業を継続的に展開する。 家庭学習の充実を図り、特に授業内容の定着を目指した取り組みを進める。

中学校(理科)

理科		今後の対策
できている点	課題となる点	
<ul style="list-style-type: none"> 塩化ナトリウムを化学式で表すことができる。 背骨のある動物をセキツイ動物と表すことができる。 二酸化炭素の体積を量る場面において、水上置換では量れない理由を説明することができる。 日常生活の場面において、音の高さが高くなったといえる音の波形の特徴を指摘することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 天気記号から風向きを読み取り、風向計を使って風向を観察することができる。 平均値を求める場面において、平均値を求める理由を説明することができる。 他者の考えを検討し改善し、混合物を加熱したときの化学変化を説明することができる。 特定の質量パーセント濃度の水溶液と水のそれぞれの質量を求めることができる。 他者の考察を検討して改善し、水の状態変化と関連づけて雲の成因を正しく説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 言語活動を取り入れた授業の改善を進める。 図表を読み取り、科学的に考察させる場面を設定する。 学習事項を活用し、事物現象を考えたり考察したりする授業を推進する。 知識の定着を図り、身のまわりの科学と結びつける。 関心意欲を持たせる教具や導入の工夫をする。 家庭学習の充実を図り、特に授業内容の定着のために学習方法をアドバイスする。

生活習慣や学習環境に関する調査の状況

表の数値は、4つの選択肢（そう思う、どちらかといえばそう思う、どちらかといえばそう思わない、そう思わない）のうち、2つの回答（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合を表しています。

* 次の調査内容は、重要で関心が高いと思われる質問内容を抜粋しています。

1 生活習慣等について

〔単位：％〕

朝食を毎日食べていますか			
	市	全国	差
小	96.0	95.6	0.4
中	91.0	93.5	-2.5

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか			
	市	全国	差
小	80.6	79.5	1.1
中	69.7	75.2	-5.5

難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか			
	市	全国	差
小	83.4	76.4	7.0
中	75.5	68.8	6.7

自分には、よいところがあると思いますか			
	市	全国	差
小	85.1	76.4	8.7
中	68.6	68.1	0.5

将来の夢や目標を持っていますか			
	市	全国	差
小	91.5	86.5	5.0
中	80.3	71.7	8.6

普段1日どれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使用していますか（30分以上）			
	市	全国	差
小	29.7	28.0	1.7
中	77.1	61.8	15.3

家の人と学校での出来事について話をしますか			
	市	全国	差
小	83.4	79.5	3.9
中	68.1	73.7	-5.6

今住んでいる地域の行事に参加していますか			
	市	全国	差
小	78.8	66.9	11.9
中	69.2	44.8	24.4

新聞を読んでいますか			
	市	全国	差
小	15.5	23.7	-8.2
中	14.9	18.8	-3.9

- ・ 難しいことでも失敗を恐れずに挑戦し、また、自分に自信を持ち将来の夢や目標を持っている子どもが多くいますので、今後もその姿勢を継続させましょう。
- ・ 携帯電話やスマートフォンの使用を少し控えて、その分新聞や本を読んで活字に慣れましょう。
- ・ 地域の行事に積極的に参加している子どもが多くいますので、さらに地域での温かい見守りをお願いします。



2 学習環境等について

〔単位：％〕

学校の授業時間以外に1日どれくらいの時間、勉強をしますか（30分以上）

	市	全国	差
小	92.0	87.8	4.2
中	79.8	86.0	-6.2

学校の授業時間以外に1日どれくらいの時間、読書をしますか（30分以上）

	市	全国	差
小	29.7	37.7	-8.0
中	34.0	30.6	3.4

学習塾（家庭教師を含む）で勉強をしていますか

	市	全国	差
小	39.4	47.0	-7.6
中	50.5	60.9	-10.4

学校に行くのは楽しいと思いますか

	市	全国	差
小	92.0	87.0	5.0
中	85.6	82.1	3.5

あなたの学級では、みんなで話し合って学級の決まりなどを決めていると思いますか

	市	全国	差
小	93.7	80.5	13.2
中	84.1	78.3	5.8

これまでに受けた授業で扱うノートに、学習のめあてなどを書いていたと思いますか

	市	全国	差
小	61.7	87.1	-25.4
中	51.6	73.7	-22.1

家で学校の授業の予習をしていますか

	市	全国	差
小	44.0	43.4	0.6
中	25.0	35.3	-10.3

家で学校の授業の復習をしていますか

	市	全国	差
小	64.6	54.5	10.1
中	45.2	52.0	-6.8

学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか

	市	全国	差
小	97.7	86.1	11.6
中	85.7	84.2	1.5

400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか

	市	全国	差
小	70.9	60.1	10.8
中	66.0	64.4	1.6

国語の授業で文章を読むとき、内容を理解しながら読んでいますか

	市	全国	差
小	85.7	77.2	8.5
中	71.2	70.6	0.6

読書は好きですか

	市	全国	差
小	73.1	72.8	0.3
中	60.1	67.9	-7.8

算数・数学の授業で新しい問題を解いてみたい、できるようになりたいと思いますか

	市	全国	差
小	86.8	77.5	9.3
中	93.1	91.5	1.6

算数・数学の授業で公式などを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか

	市	全国	差
小	86.9	80.6	6.3
中	76.1	70.1	6.0

観察や実験を行うことは好きですか

	市	全国	差
小	94.2	90.1	4.1
中	76.6	80.1	-3.5

- ・授業の予習や復習をして学習の向上につなげられるように、さらに家庭学習をしましょう。
- ・感想文や説明文などの文章を書くことを苦手としている子どもが多くいますので、授業を受けるノートに学習のめあてやまとめを書くなど、書く習慣を身に付けましょう。